

デバイスを使うときのルール（小1～小6）学校提出用

クアラルンプールにほんじんがっこう日本人学校 2025年度版ねんどぼん

1. ルール

デバイスやアプリは、先生から言われたときだけ使う。（バス内では使用禁止）

学習に関係すること以外では使わない。

友達ともだちのデバイスに、勝手にかって触らない。

デバイスが、壊れたり汚れたりしないようにする。

周りの人まわや友達ひとが、いやな思いおもをするような使い方つかはしない。

2. 学校から配られるグーグルのアカウントについて

アカウントやメールアドレスは、先生に言われたことだけに使います。

アカウントやパスワードは、自分と親おやと先生以外には、教えてはいけません。

他人ほかの人のアカウントひとを使ってはいけません。

※すべての操作そうさについて記録きろくと責任せきにんが残ります。

3. デバイスについて

Chromebook は学校がっこうから帰る前かえには、ログアウトまえをしてから返します。

iPad は、パスコードつかを使っているので、画面がめんをとじて返します。

使わない時つかは、机つくえやカバン、たななかの中なかにしまっておきます。

デバイスこわを壊してしまった場合ばあいは、おうちの人ひとに修理しゅうりのお金かねを出だしてもらうことがあります。

※壊れた時こわの状況じょうきょうによって、おうちの人ひとや先生たちせんせいで話し合いはな、負担ふたんする割合わりあいを決定けつていします。

4. 情報モラルじょうほう

友達ともだちや先生せんせいを、勝手にかって撮影さつえいしてはいけません。

個人こじんの情報じょうほう（顔かお、名前なまえなど）をインターネットはっしんに発信はっしんしてはいけません。

※発信はっしんしてしまったら、自分の力ちからでは消けすことができません。

5. その他た

マウスやイヤホンひつようが必要な人ひとは、自分で用意じぶんします。（学校がっこうから貸かし出すこともできます）

イヤホンは、両方りょうほうの耳みみで聞くタイプきの、線せんでつながっているものにします。

マウスやイヤホンなまえには、名前なまえを書いておきます。

周りまわの人が困こまったりいやな気分きぶんになったりするような使い方つか、正ただしくない使い方つかをしていた場合ばあい、しばらくの間あいだ、使用しようを制限せいげんしたり、禁止きんししたりすることがあります。

・以上のデバイスを使うときのルールに同意どういします。

日付ひづけ： ____月 ____日 名前なまえ（本人ほんにんサイン） _____

日付ひづけ： ____月 ____日 名前なまえ（保護者ほごしやサイン） _____

デバイスを使うときのルール（小1～小6）**家庭保管用**

クアラルンプールにほんじんがっこう日本人学校 2025年度版ねんどぼん

1. ルール

デバイスやアプリは、先生から言われたときだけ使う。（バス内では使用禁止）

学習に関係すること以外では使わない。

友達ともだちのデバイスに、勝手に触らない。

デバイスが、壊れたり汚れたりしないようにする。

周りの人や友達ともだちが、いやな思いおもをするような使い方つかはしない。

2. 学校から配られるグーグルのアカウントについて

アカウントやメールアドレスは、先生に言われたことだけに使います。

アカウントやパスワードは、自分と親おやと先生以外には、教えてはいけません。

他人ほかの人のアカウントアカウントを使ってはいけません。

※すべての操作そうさについて記録きろくと責任せきにんが残ります。

3. デバイスについて

Chromebook は学校から帰る前まえには、ログアウトをしてから返します。

iPad は、パスコードパスコードを使っているので、画面がめんをとじて返します。

使わない時は、机つくえやカバン、たななかの中にしまっておきます。

デバイスを壊こわしてしまった場合は、おうちの人ひとに修理しゅうりのお金かねを出だしてもらうことがあります。

※壊れた時の状況じょうきょうによって、おうちの人ひとや先生たちせんせいで話し合いわらあい、負担ふたんする割合わりあいを決定けつていします。

4. 情報モラル

友達ともだちや先生せんせいを、勝手に撮影さつえいしてはいけません。

個人こじんの情報じょうほう（顔かお、名前なまえなど）をインターネットインターネットに発信はっしんしてはいけません。

※発信はっしんしてしまったら、自分の力ちからでは消けすことができません。

5. その他

マウスやイヤホンイヤホンが必要な人は、自分で用意よういします。（学校がっこうから貸かし出すこともできます）

イヤホンは、両方りやうほうの耳みみで聞くタイプの、線せんでつながっているものにします。

マウスやイヤホンには、名前なまえを書いておきます。

周りの人まわりのひとが困こまったりいやな気分きぶんになったりするような使い方つか、正ただしくない使い方つかをしていた場合ばあい、しばらくの間あいだ、使用しようを制限せいげんしたり、禁止きんししたりすることがあります。

デバイス利用・プライバシー保護のルール（中1～中3） 学校提出用

クアラルンプール日本人学校 2025 年度版

1. 基本ルール

- デバイスとそのソフトは、学校内では、学校生活に関係のある目的のためだけに使用する。（バス内では使用禁止）
- 自分のデバイス以外（他人や学校のデバイス）には無断で触らない。
- デバイス（自分/学校のもの）は、壊れたり汚れたりしないようにする。
- 他人に不快な思いをさせたり、迷惑をかけたりする使い方をしない。
- すべての操作について、履歴と責任があることを常に意識しておく。

2. Google アカウントについて

- アカウントやメールアドレスは学校での活動にのみ使用する。学校外の目的の使用は禁止とする。
- アカウント名を、個人で変更することはしない。（変更する必要がある場合は、申し出る。）
- 先生の指示があったとき以外、このアカウントを使って情報を発信することは禁止する。
- アカウントとそのパスワードは自己責任で厳重に管理し、誰にも知られないようにする。
- 他の人のアカウントを使ってサービスを利用すること（なりすまし）は、違法行為となる。

3. デバイスについて

- ほぼ毎日の授業で使用する。持参する人は、家庭で毎日「充電」をしてくること。
- 学校からデバイスを借りる場合は、返却前（毎日）必ずログアウトをすること。
- 使用しないときは机やカバン、棚の中にしておくこと。先生の指示があった時のみ出すこと。
- 休み時間などに、デバイスを机の上などに置いておくのは禁止。移動時は、確実にしまう。
- 起動時にはパスワードが必要となるように設定しておくこと。使用後は必ずログオフする。
- Chromebook が破損した場合の修理費は、その状況に応じて、個人や学校で負担する。
※破損時の状況に応じて、保護者や学校間で協議をし、負担割合を決定するものとします。

4. 情報モラル

- インターネット上には、著作権（絵や音楽などを作成した人がもつ権利）があるものがたくさんある。著作権があるものを無断で使用することは、著作権の侵害になる。
- 本人の許可なく、顔などを撮影したり、その写真を発信したりすると、肖像権の侵害になる。
- インターネットの世界では特に、情報発信に気を付けること。顔は見えなくとも、画面の向こうにはさまざまな人がいることを常に想定しておくこと。
- 個人情報やインターネット上に発信しないこと。他の人に教えないこと。

5. その他

- マウスやイヤホンは、個人で準備して、使用することができる。
- イヤホンは、有線のものを使用する。無線タイプは不可。（接続などのトラブルを回避するため）
- イヤホンは、両耳タイプ（ステレオタイプ）のものを推奨する。
- 破損などを防ぐため、個人で持参するデバイスは、ケースなどに入れた方が良い。
- マウスやイヤホン、ケースは、個人管理とする。なくさないように名前を書いておく。
- 他人の迷惑になるような使い方、ふさわしくない使い方をしていた場合、一定期間使用を禁止することがあります。

・以上のデバイスを使うときのルールに同意します。

日付： ____月 ____日 氏名（本人サイン） _____

日付： ____月 ____日 氏名（保護者サイン） _____

デバイス利用・プライバシー保護のルール（中1～中3）家庭保管用

クアラルンプール日本人学校 2025 年度版

1. 基本ルール

- デバイスとそのソフトは、学校内では、学校生活に関係のある目的のためだけに使用する。（バス内では使用禁止）
- 自分のデバイス以外（他人や学校のデバイス）には無断で触らない。
- デバイス（自分/学校のもの）は、壊れたり汚れたりしないようにする。
- 他人に不快な思いをさせたり、迷惑をかけたりする使い方をしない。
- すべての操作について、履歴と責任があることを常に意識しておく。

2. Google アカウントについて

- アカウントやメールアドレスは学校での活動にのみ使用する。学校外の目的の使用は禁止とする。
- アカウント名を、個人で変更することはしない。（変更する必要がある場合は、申し出る。）
- 先生の指示があったとき以外、このアカウントを使って情報を発信することは禁止する。
- アカウントとそのパスワードは自己責任で厳重に管理し、誰にも知られないようにする。
- 他の人のアカウントを使ってサービスを利用すること（なりすまし）は、違法行為となる。

3. デバイスについて

- ほぼ毎日の授業で使用する。持参する人は、家庭で毎日「充電」をしてくること。
- 学校からデバイスを借りる場合は、返却前（毎日）必ずログアウトをすること。
- 使用しないときは机やカバン、棚の中にしてしておくこと。先生の指示があった時のみ出すこと。
- 休み時間などに、デバイスを机の上などに置いておくのは禁止。移動時は、確実にしまう。
- 起動時にはパスワードが必要となるように設定しておくこと。使用後は必ずログオフする。
- Chromebook が破損した場合の修理費は、その状況に応じて、個人や学校で負担する。
※破損時の状況に応じて、保護者や学校間で協議をし、負担割合を決定するものとします。

4. 情報モラル

- インターネット上には、著作権（絵や音楽などを作成した人がもつ権利）があるものがたくさんある。著作権があるものを無断で使用することは、著作権の侵害になる。
- 本人の許可なく、顔などを撮影したり、その写真を発信したりすると、肖像権の侵害になる。
- インターネットの世界では特に、情報発信に気を付けること。顔は見えなくとも、画面の向こうにはさまざまな人がいることを常に想定しておくこと。
- 個人情報やインターネット上に発信しないこと。他の人に教えないこと。

5. その他

- マウスやイヤホンは、個人で準備して、使用することができる。
- イヤホンは、有線のものを使用する。無線タイプは不可。（接続などのトラブルを回避するため）
- イヤホンは、両耳タイプ（ステレオタイプ）のものを推奨する。
- 破損などを防ぐため、個人で持参するデバイスは、ケースなどに入れた方が良い。
- マウスやイヤホン、ケースは、個人管理とする。なくさないように名前を書いておく。
- 他人の迷惑になるような使い方、ふさわしくない使い方をしていた場合、一定期間使用を禁止することがあります。